


令和7年度



和歌山県立橋本高等学校は変わります

“普通科”から、新しい普通科“**探究科**”へ

「探究科」での学び

① 人間関係形成・社会形成能力

他者の考えや立場を理解するとともに、自身の状況を受け止め、役割を果たしつつ**他者と協働する力**

② 自己理解・管理能力

自己と社会との相互関係を保ちつつ、**主体的に行動する**と同時に、**自らの思考や感情を律し**、かつ、今後の成長のために**進んで学ぼうとする力**

③ 課題対応能力

様々な**課題を発見・分析し**、**複合的視点から解決**することができる力

これらの力を  身につけ

**新たな未来を創造し、
持続可能な社会の実現に貢献する人材へ**

例えば、こんな学習をします！

高校1年生

橋本市の地域課題解決に向けた取組を提案します。また、「国内外で活躍する方からの講演」「世界遺産を教材とした教科横断型の学習」で学んだ内容を、海外に向けて紹介する活動を行います。それによって、課題の発見、発信につなげ、探究活動の基本的なスキルの習得を目指します。



高校2年生

SDGsの課題解決に向けた取組を提案します。また、企業や大学での実地研修を行い、広い視野をもった探究活動につなげていきます。さらに、海外や他府県の高校生とのディスカッションやディベート活動を通して、探究活動の深化を目指します。



高校3年生

これまでの研究をさらに深め、卒業レポートを仕上げます。また、自分の進路と探究活動を結びつけることで、社会と自分との関連について熟考します。自身の未来を切り拓き、自己を発信する能力を養います。



探究科 Q&A

① 「探究科」って、普通科とどう違うの？

普通教育を主とする点は変わりません。これまでと同様に各教科において必要な資質・能力を身につけるための学びは継続して行ないます。「探究科」は、これまでの学びに「探究的な学習」が加わることで、知識だけではなく、より高い能力（思考力、判断力、表現力、調整力等）を身につけることができる、新しい普通科です。

② 「探究的な学習」って、何？

自ら課題を設定し、その解決に向けて、協働的に研究・追究する学習活動です。具体的には、学校設定科目「世紀の空」と総合的な探究の時間「創世の翼」で、地域の文化や伝統、世界遺産、SDGsなどを題材とし、地域、大学、企業等と連携しながら教科横断的に学びます。また、海外の高校生等との交流にも力を入れています。

③ 橋高の校訓や校風は変わるのですか？

「自治と自由」の校訓のもと、豊かな心を育む特別活動（生徒主体で運営する学校行事、仲間と励まし合い鍛え合う部活動等）にも、今まで通り、力を入れていきます。



④ 「探究科」になると、大学進学は有利になるの？

近年、大学入試は大きく変化してきており、一般選抜に加え、総合型選抜や学校推薦型選抜も増えてきています。新しい普通科である「探究科」で学ぶことにより、一般選抜に対応できる基礎学力・応用力とともに、様々な形の課題解決型の入試に対応することのできる力も身につけることができ、進路実現に、より柔軟に対応できます。